

# 全国統一宣伝行動を実施 (2026年4月3日)

労働環境の改善と業界の発展に向け、実態調査とビラ配布

2026年4月3日、全国トラック部会は全国10カ所において統一宣伝行動を実施しました。当日は、神奈川・東京・埼玉・新潟・兵庫・愛知・大阪・京都・福岡・静岡の各地で取り組みが行われ、合計65人が参加。実態調査アンケート236筆、宣伝物約4000部以上を配布するなど、大きな成果をあげました。

各地の行動では、トラック運転者の労働実態や業界が抱える課題について広く訴え、現場の声を直接集めることを重視しました。東京・埼玉ではそれぞれ1500部の宣伝物を配布し、多くのドライバーや市民に訴えを届けました。また、福岡では70筆、大阪では39筆、兵庫では36筆のアンケートが寄せられるなど、各地で貴重な実態が集約されました。

京都では570部の宣伝物を配布しつつ20筆の回答を得るなど、宣伝と対話を両立した取り組みが展開されました。神奈川では32筆、新潟では18筆、愛知では15筆、静岡でも6筆の回答が寄せられ、地域ご

の実情を反映した声が集まりました。

今回の統一行動は、トラック運転手の労働環境改善や業界の持続可能性に向けた課題を広く社会に発信するとともに、現場の切実な声を集める重要な機会となりました。

全国トラック部会は、今回寄せられたアンケート結果をもとに実態を分析し、今後の運動や政策提言に活かしていく方針です。引き続き、現場の声に根ざした取り組みを強め、労働環境の改善と業界の発展に向けて取り組んでいきます。



東京



大阪



神奈川



京都



福岡



静岡



愛知



新潟



福岡

